

平成 27 年度の市の重点目標の達成状況を報告します

問総務課行政総務係 ☎ 51 6719

昨年度の市政運営方針に沿って「平成 27 年度における各部等の重点目標」を掲げ、各部一丸となって取り組みを進めて参りました。そのうち、最も重要な項目について達成状況の概要を報告します。

■総務部の重点目標

- 1 耐震性に問題のある本庁舎および支所庁舎を統合整備した**新庁舎の建設事業**に着手します。
- 2 中長期的な視点に立って公共施設などの更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うため、平成 27・28 年度の 2 カ年で**公共施設等総合管理計画**を策定します。

目標値

- 1 新庁舎建設に係る
 - ①基本構想の策定
 - ②基本計画の策定
 - ③基本設計を行います。
- 2 平成 27 年度は、社会経済環境分析、資産状況調査、市民意識調査などを行い、基本方針を策定します。

達成状況

- 1 ①検討委員会、市民会議、市民アンケートを踏まえ策定済
- ②、③はプロポーザル方式で選定、契約済
- 2 管理計画策定の方針を作成し、計画策定業務を発注しました。また、公共施設などの情報整理、評価・分析、市民アンケートなどを行いました。

■企画財政部の重点目標

- 1 豊かな自然や農畜産物、アートが融合した本市ならではの地域特性を踏まえ、雇用創造や地域活性化につなげるための指針となる**地方人口ビジョン**および**地方版総合戦略**を策定します。
- 2 市の最上位計画として、将来都市像や政策目標を定め、各種施策を展開するための指針となる**次期総合計画**を 2 カ年で策定します。

目標値

- 1 地方人口ビジョンおよび地方版総合戦略を策定します。
- 2 平成 27 年度は、基本構想原案を決定します。

達成状況

- 1 「十和田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を策定しました。
- 2 現行計画の検証や市民意識調査などを実施し、基本構想原案を庁議決定しました。

■民生部の重点目標

- 1 国民健康保険事業財政の健全化を図るため、**国保税率の検討**、**医療費適正化対策**を進めます。
- 2 **民間活力の活用**と施設管理の効率化によるコスト削減を図ります。

目標値

- 1 ①国保税率のあり方について、平成 27 年 10 月末までに方針を決定します。
- ②重複・頻回受診者への訪問指導を実施します。指導実施目標 85 人（対象見込み 100 人）
- 2 市民交流プラザの指定管理者導入については、平成 27 年度に方針を決定します。

達成状況

- 1 ①国保税率の税率改正を行いました。
- ②重複・頻回受診者の 76% に対し、訪問指導を実施しました。
- 2 コストなど比較の結果、直営で管理することとしました。

■健康福祉部の重点目標

- 1 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう**地域包括ケア体制の充実**を図ります。
- 2 健康寿命延伸のため、生活習慣病の予防を目的とした**特定健康診査受診率の向上**ならびに**運動習慣の定着化**を図ります。

目標値

- 1 ①地域包括支援センター運営形態などの原案を取りまとめます。
- ②新しい介護予防・日常生活支援総合事業の原案を取りまとめます。
- 2 ①特定健康診査受診率 45%
- ②運動習慣定着率
 - (1)壮年期（40～64 歳）30%
 - (2)前期高齢者（65～74 歳）47%

達成状況

- 1 ①直営や外部委託などの検討を行いました。原案の取りまとめには至りませんでした。
- ②サービスメニューなどの検討を行いました。原案の取りまとめには至りませんでした。
- 2 ①受診率 33%
- ②(1)壮年期 27%(2)前期高齢者 43%

■農林部の重点目標

- 1 青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を促し、**青年就農者の増加**を図ります。
- 2 「**十和田湖ひめます**」の地域団体商標登録を契機に、品質保持、安定供給することによりブランドの確立を図ります。

目標値

- 1 新規就農者 20 人（平成 26 年度 4 人）
- 2 ①ブランド化推進に係る「(仮称)十和田湖ひめますブランド化推進協議会」を設立します。
- ②急速冷凍庫の導入支援により、生食可能な状態で販売する割合を 80%にします。（平成 26 年度 50%）

達成状況

- 1 5 人（個人 3 人、夫婦 1 組）
- 2 ①「十和田湖ひめますブランド化推進協議会」を設立しました。
- ②急速冷凍庫の導入支援により、生食可能な状態で販売する割合は、67%となりました。

■観光商工部の重点目標

- 1 **休屋地区および焼山地区の活性化**を図ります。
- 2 商工業の振興を通じ、経済の活性化を図ることによって**雇用情勢の向上**に努めます。

目標値

- 1 国立公園（十和田地区）入込客数：200 万人（平成 25 年度 182 万人、24 年度 199 万人、23 年度 161 万人）
- 2 ①有効求人倍率（十和田管内）：0.85（平成 27 年 2 月：0.79）
- ②企業誘致件数：1 件

達成状況

- 1 焼山地区の宿泊者数は前年比約 10%増、休屋地区はほぼ前年並み
- 2 ①有効求人倍率：0.94（平成 28 年 1 月）
- ②企業誘致件数：1 件

■建設部の重点目標

- 1 冬期における道路等維持管理業務の体制確保と効率化を図るため、**民間委託の導入**を検討します。
- 2 **コンパクトシティの形成**に取り組みます。

目標値

- 1 平成 27 年度内に方針を決定します。
- 2 遊休地・空き家の有効活用と、市営住宅のあり方を整理・検討します。

達成状況

- 1 除雪パトロールと除雪業務の一括民間委託について、関係機関との協議や他市事例の調査を実施しました。
- 2 遊休地・空き家の有効活用について調査しました。市営住宅の整備手法について検討し、今後 PFI 導入可能性調査を実施することとしました。

■上下水道部の重点目標

- 健全で**安定的な経営運営**を行い、持続的なサービスの提供を行っていきます。

目標値

- ①十和田市水道整備基本計画を策定します。
- ②年度末水洗化率 85.5%を目指します。（平成 26 年度 84.2%）

達成状況

- ①電気計装設備や集中監視設備等の構築事業、送水管やポンプ等の送水施設更新事業、水道施設の耐震化事業、管路の耐震化等の更新事業の水道整備基本計画を策定するための基礎調査を行いました。
- ②年度末水洗化率 85.1%

■中央病院の重点目標

- 医療収益の向上およびコストの削減を図り、病院事業の**経営安定化**を図ります。

目標値

- 単年度収支において現金ベースでの黒字を確保します。

達成状況

- 平成 27 年度事業の決算見込みでは黒字確保は困難な状況となっています。

■教育委員会の重点目標

- 1 次代を担う人材の育成に向けて学校教育を充実し、全国学力・学習状況調査において「**学校に行くのが楽しい**」と回答する児童・生徒の割合を高めます。
- 2 市民の学習環境づくり、地域に根ざした多彩な文化、芸術、スポーツ活動の推進による人材育成に向け、**社会教育事業**、**スポーツ活動**への参加者を増やします。

目標値

- 1 小学校 6 年生・中学校 3 年生ともに 90%にします。（平成 26 年度、小学校 6 年生 85.0%、中学校 3 年生 83.9%）
- 2 社会教育事業・スポーツ活動への参加者を 11 万 4 千人にします。（平成 26 年度 11 万 2,371 人）

達成状況

- 1 小学校 6 年生 89.8%、中学校 3 年生 80.2%
- 2 11 万 7,856 人の見込み

■農業委員会の重点目標

- 1 **遊休農地の発生防止**と再生可能な農地の有効利用を促します。
- 2 農業の担い手の確保に資する**農業者年金加入**、**家族経営協定締結**および**農業後継者の結婚活動支援**を行います。

目標値

- 1 現認されている遊休農地のうち、8.0ha 以上を解消します。
- 2 ①農業者年金加入者 7 人
- ②家族経営協定締結数 7 組
- ③農業体験交流会実施数 2 回

達成状況

- 1 遊休農地を 2.5ha 解消
- 2 ①農業者年金加入者 10 人
- ②家族経営協定締結数 2 組
- ③農業体験交流会実施数 2 回

※詳細については、市ホームページで公表していますので、ご覧ください。